

令和7年 第13回香芝市教育委員会会議（11月定例）会議録

日時 令和7年11月21日(金)
午後4時30分から
場所 香芝市役所5階委員会室

〔出席者〕

教育長 小西 友吉
委員 青木 恒夫
委員 田中 圭子

〔欠席者〕

委員（教育長職務代理者） 關野 英明
委員 中尾 茜

〔事務局〕

教育部長 井原 佳昭
教育部次長（学校教育課長事務取扱） 陀安 龍也
教育部次長（子ども家庭部次長兼務） 大西 雄介
教育総務課長 木原 健次
学校支援室長 松林 和美
保健給食課長 青木 雄樹
生涯学習課長 松田 陽介
文化財課長 下大迫 幹洋
市民図書館長 大橋 典子
保育幼稚園課長 皆見 優美子

〔書記〕

教育総務課主幹 三富 健幸

- 日程1 定足数の確認
日程2 開会の宣言

教育長 令和7年第13回香芝市教育委員会会議を招集したところ、委員各位には公私何かと御多用の中、御出席いただき誠にありがとうございます。本会議が円滑に運営できますよう、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

教育長 本日、關野委員、中尾委員より欠席の届が出ておりますが、出席者が定足数に達しておりますので、これより令和7年第13回定例教育委員会会議を開会いたします。

委員並びに事務局、傍聴にお越しの皆様方に申し上げます。携帯電話の電源はお切りになるか、又はマナーモードにしてください。また、香芝市教育委員会傍聴規則第6条により、写真・録音等が禁止されていますのでよろしくお願いいたします。

- 日程3 署名委員の指名について

教育長 本日の署名委員は、青木委員、田中委員にお願いしたいと思います。

日程4 諸報告について

教育長

それでは、日程に基づきまして、日程4の諸報告として私から報告いたします。

10月28日（火）、令和7年度第2回いじめ・不登校対応委員会が開催されました。

10月29日（水）、近畿市町村教育委員会連絡協議会・奈良県市町村教育委員会連合会合同研修会が橿原市で開催されました。青木委員と共に参加しております。

10月30日（木）から31日（金）まで、令和7年度近畿都市教育長協議会研究協議会が滋賀県大津市で開催されました。1日目は講演会、そして、3市の取組の発表がございました。2日目は視察見学ということで、歴史博物館、そして三井寺を見学してきました。大変すばらしいものでございました。

11月2日（日）、第30回香芝ふれあいフェスタ2025に参加させていただきました。教育委員会も生涯学習課がこどもフェスティバルを開催いたしました。

11月4日（火）学校訪問。旭ヶ丘小学校、志都美小学校を訪問しております。

11月5日（水）も同じく学校訪問として、香芝東中学校を訪問しました。

11月6日（木）、令和7年度香芝市幼児教育研究会総会に参加しております。認定こども園鎌田幼稚園で開催され、挨拶をさせていただいております。

11月7日（金）は学校訪問として、三和小学校、鎌田小学校に行かせていただきました。

11月8日（土）、第59回奈良県小学校陸上記録会に本市の小学校10校の児童が参加しましたので応援に行きました。全体の約3割以上を占めるほど多く参加しており、元気に頑張っております。

11月10日（月）、秋季防火宣伝パレードに係るパレード隊の出発式に参加しております。その日、香芝市定例校長会が開催されております。

11月11日（火）の学校訪問は、二上小学校、関屋小学校に行かせていただきました。学校訪問が終わった後、令和7年12回香芝市教育委員会会議臨時会を開催しております。

11月12日（水）、香芝市定例教頭会。その日に香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価に伴う懇談会を開催しました。委員の先生方3名に来ていただきました。後ほど、報告いたします。よろしく願いいたします。

11月13日（木）、第5回香芝市議会臨時会が開催されました。

11月14日（金）、香芝市県内高等学校見学会を開催し、西吉野農業高等学校、十津川高等学校に行ってきました。学校の取組を聞き、生徒の学習の様子を見学させていただきました。とてもすばらしい学校の施設、そして、生徒たちの様子、行動を見せていただき、感動しました。

11月15日（土）、第35回香芝市美術展覧会表彰式がございました。絵画25点、書芸22点、写真51点、総出展数98点が出展されております。どの作品もとてもすばらしい作品でございました。

11月17日（月）、学校訪問として、香芝西中学校、真美ヶ丘東小学校に行っていました。

11月18日（火）、二上小学校の通学路の視察で部長、指導主事、そして二上小学校の教頭先生と4人で通学路の確認、危険箇所の確認をしてきま

した。その日、香芝ライオンズクラブの方が来庁されまして、次年度のライオンズクラブ主催のコンサートについての相談を受けました。また後日、担当の指導主事、香芝ライオンズクラブ、学校代表者と相談をすることになっております。

11月19日（水）、市町村教育長会議。例年この時期に行われ、次年度の人事について説明があります。陀安次長、芳倉主幹と共に参加しております。

11月20日（木）、学校訪問として、香芝中学校に行きまいました。そして、その日の夕方に香芝市臨時校長会を開いております。ここで19日の人事説明を学校長に伝えました。

11月21日（金）、本日、学校訪問として下田小学校、香芝北中学校に行かせていただきました。

現在、12校の学校訪問が終了いたしました。中学校4校とも大変落ち着いた、すばらしい学校でございました。そして、小学校8校、どの学校もきちんと授業、そして、児童たちの姿が大変よかったです。それをお伝えし、以上で私の動静とさせていただきます。

教育長 ただいまの報告に対しまして、御質問等はございませんか。
青木委員。

青木委員 この11月も教育長、また職員の皆さんにおかれましても大変精力的にいろいろな諸行事を行っていただきましたことに、改めて御礼を申し上げたいと思います。11月14日の香芝市県内高等学校見学会につきまして、もう少し詳しく、どのような形で見学会が実施され、保護者、それから生徒がどのような感想を持たれたかなど、少しお聞きしたいなと思います。お願いします。

教育長 学校支援室長、よろしく申し上げます。

学校支援室長 11月14日に開催いたしました見学会につきましては、9月当初からチラシを作成いたしまして、4中学校に広報してまいりました。実施日までにもミマモルメアプリを通じて、学校から2度ほど広報していただいております。

当日、希望者3者のうち1者は御体調不良でお母様が御欠席なされたので、2者の御家庭が御参加くださいました。どちらもお母様、生徒本人と2名の御参加でした。

西吉野農業高等学校は、将来、五條市等において農業で身を立ててもらえるよう生徒たちの育成に大変力を入れておられます。その細やかな教育の在り方について、特に農業を学びたいと思っておられる生徒さんがおられましたので、お母さんも御熱心に聞いておられました。

十津川高等学校は、寮で自立的に生きていくということを学べるころがありましたので、そこに御関心を持たれている御家庭の方も見学を希望しておられました。校長先生と生徒指導の担当の先生が御対応くださったんですが、保護者の方からのたくさんの御質問に細やかに先生方が答えていただいておりますので、大変充実した面持ちで帰っていただいたというふうに思っております。

今後は、本見学会と、それから先日開催いたしました相談会どちらにも参加いただきました御家庭の方を対象としてアンケートを採りまして、感想を聞いてまいりたいというふうに思っております。以上でございます。

教育長 よろしいですか。ほかにございませんか。

教育長 それでは、質問等がないようですので、日程5に進みたいと思います。

教育長 まず議題に入ります前に、本日追加議案として「令和7年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について」、「香芝市議会議案の作成に伴う意見聴取について」、また、「香芝市議会議案の作成に伴う意見聴取について」が提出されております。本議案を日程に追加し、審議することに御異議はございませんか。

各委員 [「異議なし」との声あり]

教育長 異議がないようですので、議案を案件（1）の前に追加し、審議することといたします。

追加案件 （1）議第24号「令和7年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について」

教育長 追加案件（1）議第24号「令和7年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について」事務局より説明をお願いいたします。
教育総務課長。

教育総務課長 それでは議第24号「令和7年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について」の提案理由を申し上げます。

本案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に、「毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならない」と規定されておりますことから、点検及び評価報告書を作成し議会に提出するとともに、香芝市公式ホームページへ掲載し公表することについてお諮りするものでございます。

対象となる施設及び事務事業は、第五次香芝市総合計画の施策体系に位置付けられている、教育委員会が所管する5施策とその施策にひも付く事務事業となっております。

評価の方法につきましては、令和元年度から香芝市全体で実施している行政評価シートを活用し、香芝市全体の評価方法と同一の基準で実施しております。

また、今回「令和6年度主要な施策の成果報告書」に掲載する事業のうち、教育の事務に関する事業を抜粋し、併せて点検及び評価を実施いたしました。

なお、11月12日には知見者として大学教授、市社会教育委員会議議長、市PTA協議会会長をお招きして、懇談会を開催いたしました。その内容につきましては、評価報告書の中に添付してございます。

何とぞ慎重に御審議いただき、原案可決いただきますよう、よろしく願いいたします。以上でございます。

教育長 それでは少し資料を見ていただく時間を設けます。よろしくお願ひしたいと思います。

教育長 少し私のほうから補足説明をさせていただきます。過日行われました懇談会の席で出ました御意見は46ページ、47ページにまとめております。そこを見ていただくとよろしいかと思ひます。

教育長 そうしましたら、教育総務課長の説明に対しまして何か御意見、御質問等
がございましたら、よろしくお願ひします。
青木委員。

青木委員 いろいろな事業を展開していく中で、必ず評価をして、次につないでいく
ということは非常に大事なことだと思っております。
ここには46ページからまとめたことが書かれておりますが、学校教育
の充実の中で、この評価制度での得点の低いところ、例えば、60点台であ
るとか、又は50点台。50点台というのは非常に少ないんですけども、
学校・地域パートナーシップ事業のところでは出ています。それがなぜそう
だったのかというところを十分に分析して、十分な成果が得られなかったも
のに対して今後どのようにしていくかというのは、単にこの事業があまり良
くないからやめてしまう、そんな短絡的なことはなさらないとは思っている
んですけども、もう少し深掘りする必要はあるんじゃないかなということ
を感じております。

特に生涯学習、それから生涯スポーツ、こういったところは、非常に長い
歴史を持っているわけですけども、なかなか充実というところまではいつ
ていないのが、今、香芝市の抱える課題かなということをお願ひしております。

確かに部活動が地域移行になっていたり、いろいろなことが実際には起
こっているわけですが、市民のスポーツというものに対してはどう
なのか。高齢社会を迎えていますから、高齢者のできるスポーツがどれほど
あるのか。また、それと同様に、障害者におけるスポーツなども、どのよう
にスポーツ振興をしておられるのかといったところには、少しまだまだという
ような評価も得られておりますし、そのためにはどのようなことをしていかな
ければいけないのかをしっかりと考えていく必要を感じております。以上で
ございます。

教育長 ありがとうございます。ただいまの青木委員の御意見に対して、生涯学習
課長いかがでしょうか。よろしくお願ひします。

生涯学習課長 今、青木委員からいただいた御意見、誠におっしゃるとおりのところがご
ざいまして、私どももスポーツ振興や学校・地域パートナーシップ事業に関
して課題を感じているところそのものでございます。

今後、生涯学習課といたしましても、今おっしゃったようなスポーツ振興、
部活動だけではなく、いわゆる若い方から高齢者まで、スポーツに触れる機
会を作っていく。おっしゃったように障害者の方でも参加できるような機会
を作っていくというところですね、我々もちょっと試行錯誤しながら、今年
度におきましても、スポーツweek事業といたしまして、若い方か
らいろいろな方が体験できるスポーツという事業もやっておるところですけ
れども、まだまだそれが浸透していないというところは、おっしゃるとおり
かなと思っておりますので、今後もいろいろな事業を継続する、若しくは新
しく作っていくというところは、今後も進めていきたいとは考えております。
以上です。

教育長 よろしいですか。
はい、青木委員。

青木委員 一つだけ注文を付けるようなことになるんですけども。先般の議会で学
校運営協議会のこと、この10年ほどの間で初めて取り上げられたと思う
んです。ところがですね、教育委員会の組織の中で学校運営協議会は学校支
援室がもち、地域学校協働活動は生涯学習課がもっているという実態がある

と思います。ここはもう早く一本化して、実際に今学校運営協議会と、今まで言われておりました、地域学校協働活動、古くは支援活動のほうなんですけれども、コミュニティ協議会というようなものがどこの学校にもあるわけなんです。

これが今一本化されて、1つのコミュニティと呼ばれることが多くなってきておりますので、そういったことから、組織も一本、どこの課が担当するかは、それはもう組織のことですからやっていただいているわけなんですけれども、二本立てよりも、一本にさせていただけたらというようなことを私は考えております。その辺はどうでしょうか。何かそういう計画はありますか。

教育長 大西教育部次長。

大西教育部次長 先ほど言っていました、学校運営協議会とコミュニティ協議会、こちらについて、それぞれがそれぞれの役割を持って進めておったところ、地域の実情として、今言っていたように一体的に進めていくような形で、それを組織としてどのように所管していくのかという話だと思います。

ここにつきましては、もちろん組織のことですので、はっきりと申し上げることはできませんけれども、例えば生涯学習課のほうで、そういったものをやっていくというふうなことも1つなのかなと思いますので、そういったところにつきましては、今いただいた御意見を踏まえまして、教育委員会として、また改めて整理をさせていただきます、御報告をさせていただきますと考えております。以上でございます。

教育長 どうもありがとうございました。

教育長 ほかに質問はございませんか。

教育長 本案につきまして御異議はないでしょうか。

各委員 [「異議なし」との声あり]

教育長 御異議がないようですので、原案のとおり可決することといたします。

追加案件 (2) 諮第6号「香芝市議会議案の作成に伴う意見聴取について」
追加案件 (3) 諮第7号「香芝市議会議案の作成に伴う意見聴取について」

教育長 追加案件(2) 諮第6号「香芝市議会議案の作成に伴う意見聴取について」、追加案件(3) 諮第7号「香芝市議会議案の作成に伴う意見聴取について」は、まだ公開されていない内容を含んでおりますので、秘密会として審議したいと思いますが、御異議はございませんか。

各委員 [「異議なし」との声あり]

教育長 御異議がないようですので、追加案件(2)及び追加案件(3)の審議は秘密会とさせていただきます。傍聴人の方は退席していただきますようお願いいたします。

教育長 暫時休憩いたします。

(非公開部分)

教育長 休憩を解き、再開いたします。

日程5 (1) その他

教育長 案件(1)その他として、各課より報告があればお願いいたします。
陀安教育部次長。

陀安教育部次長 校区に関してですけれども、自由選択区域の追加について報告させていただきます。

令和8年度より新たに7区域を追加することとします。資料1、資料2を御覧ください。

番号を振っていますが、この1番から4番につきましては、既存の自由選択区域となります。5番以降が新規です。順番に理由を言わせていただきます。5番の松ヶ丘ですが、距離的に旭ヶ丘小学校のほうが近いと、歩道の整備状況等から東側に向かう方がより安全と思われるということです。6番、7番は現下田小校学区でも北寄りの区域で、中和幹線を渡らないという選択肢が生まれることとなります。8番は、竹田川よりも南側の区域で、下田小学校のほうが距離的に近くなります。9番は、真美ヶ丘一丁目ですけれども、この区域の多くの児童が一旦東側に出て、真美ヶ丘東小学校側に来た上で北上して、真美ヶ丘西小学校に向かうという通学路になっていることが理由です。10番は、下田東二丁目・三丁目のうち、国道165号線よりも南側の区域で、この辺りは西向きに下田小学校に通う児童と東向きに真美ヶ丘西小学校に通う児童が交差するということが起きています。そのため選択という形を考えています。11番ですが、これは西向きに下田小学校に向かうよりも、真美ヶ丘西小学校に向かうほうが距離が短いことと、歩道の整備状況が良く安全性が高いという判断から、この7つの箇所を新規に自由選択区域として追加させていただきます。以上です。

教育長 今の説明によりますと、まず距離がより近いかどうかということと、それから通う道がより安全でより行きやすいということですのでけれども、御意見がございましたらお願いしたいと思います。

教育長 田中委員。

田中委員 児童の安全面を考えて校区の自由選択をしていただいても有り難いことかと思いますが、児童の移動によって収容される小学校の児童数と、また教室数と差し障りが出るということは想定されますでしょうか。

教育長 陀安教育部次長。

陀安教育部次長 委員のおっしゃるとおりで、中には、例えば、2クラスになるか3クラスになるか、ぎりぎりの人数という場合もあります。その点につきましては、各学校と相談の上で、こういうことが想定されるというのを事前に相談した上で、今回の提案とさせていただきます。

教育長 ほかにございませんか。

教育長 保育幼稚園課長。

保育幼稚園課長 市立幼稚園における乳児等通園支援事業の実施について、御報告申し上げ

